

ふれあいの里だより
Part5

冬を生きる
いきものたち

外は寒くて、気になるのは天気予報の最低気温と最高気温。「わあ、今日も寒いぞ！」なんて縮こまらず、思い切って外に出てみましょう。

さて、雑木林に足を踏み入ると、夏の間には見ることのなかったシロハラやルリビタキ等の野鳥たちが姿を見せてくれます。また周辺の畑等では、カシラダカやアトリの群れ、ジョウビタキ等にも出会えます。



カシラダカ



オニグルミの葉痕

北方から寒さを逃れてきた野鳥たちは、雑木林が秋に蓄えた木の実や草の種子等を食べに集まってきています。また、落ち葉の下等で越冬している虫等とはとりわけごちそうです。雑木林は野鳥たちに、食べ物と住まいを提供しています。

バレンタインデーのころには、鳥たちも愛をささぎ始めるとも言われますが、狭山丘陵ではいち早くシジュウカラがさえずり始めることがあります。ただ人間とは違い、愛を歌い上げるのは、もっぱら雄の方ですが…。

梅の便りも届き始め、雑木林ではウグイスカグラがちりちりと花を咲かせ始めています。とはいえ、木々がまだあまり変化を見せないこの時期は、樹木ウォッチングにも最適です。樹皮や冬芽で樹木の名前を知るといっても楽しいものです。葉では区別がつかなくても、冬芽ならわかるものもあります。冬の枝は静かにいろいろなことを語っています。よく見るとユーモラスな形をしているものも多く、オニグルミの葉痕（葉の落ちた跡）は、羊の顔のようにも見えます。

センターで貸し出し中の植物図鑑を片手に、樹木ウォッチングはいかがでしょう。

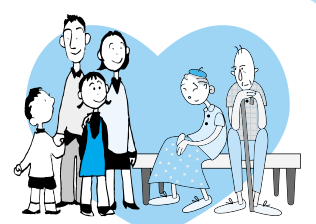
【申し込み・問い合わせ】 狭山丘陵いきものふれあいの里センター
(荒幡782 / ☎939-9412 / 休館日：毎週月曜日)

◎2月11日(祝)は開館し、12日(水)は休館します。

2月の自然観察会
《冬を生きる野鳥と樹木》

とき 2月16日(日) / 午前9時30分～午後2時30分
集合 同センター
定員 申し込み先着40人
持ち物 昼食、筆記用具。お持ちの方は双眼鏡、ポケット図鑑等

なぜ?なに?
介護保険 ④



Q：要介護認定調査の調査項目が変わると聞いたのですが、どのように変わるのですか。

A：現在、皆さんの介護度は介護認定審査会により認定されてます。同審査会では、要介護認定調査（訪問調査）の内容をコンピュータ処理した資料（調査結果と認定ソフトによる一次判定）と主治医の意見書により介護度を審議し、決定しています。

国では、認定審査にかかる資料をより良いものとするため、認定に必要な調査項目と、その一次判定を行う認定ソフトについての見直しを行いました。

その結果、調査の内容について一部変更となります。現在訪問調査では、85項目の内容について調査を実施していますが、現行の見直し後は現行12項目が削除され、新たに6項目が追加されます。変更となる調査項目の内容は次の通りです。



■変更となる調査項目

削除される調査項目	▶両足つかない座位 ▶浴槽の出入り ▶片手胸元持ち上げ ▶尿意 ▶便意 ▶排尿後の後始末 ▶排便後の後始末 ▶居室の掃除 ▶ボタンかけはずし ▶靴下の着脱 ▶周囲への無関心 ▶性的迷惑行為
追加される調査項目	▶移動 ▶排尿 ▶排便 ▶電話の利用 ▶飲水摂取 ▶日常の意思決定

この新しい調査項目は、要介護認定を行ううえで、これまで以上に実態に近い介護が必要な状態を把握し、介護の手間を補えるように検討されたものです。調査項目は少なくなりましたが、削除された項目の介護にかかる手間も、他の同じような調査項目の中で評価できる仕組みになっていますので、ご安心ください。

◎4月以降に要介護認定の申請をされた方は、新項目での調査を実施させていただきます。

問い合わせ 介護保険課 (☎998-9420)

小児科医療相談室 Q&A
やまちゃん

Q：小学1年生の娘のことでご相談します。春の学校健診で胸のふくらみがあるためホルモン異常の疑いがあると校医に言われました。胸のふくらみは1歳半ぐらいから気になっていました。2歳のときに風邪をこじらせ小児病院に入院した際に尋ねたところ、経過を見守るしかないということでした。子どもに負担をかけないで検査する方法はありますか。

A：春の学校健診で疑われたのは、性早熟症のことだと思います。女の子の場合は、7歳未満で胸がふくらみ始める、8歳未満で陰毛やわき毛が生えてくる、9歳未満で初潮が始まるような性早熟症を疑います。

性早熟症には、頭の中で卵巣等を刺激するホルモンが分泌されるようになり実際の思春期と同じ状態が早くくる真性思春期早発症と本当の思春期はこない（脳内での刺激ホルモンの分泌がない）のに二次性徴が現れる仮性思春期早発症があります。また、部分的性早熟症といって、胸だけ大きくなる早発乳房、陰毛だけが生えてくる早発陰毛、生理だけくるような早発月経があります。

お子さんの場合は、1歳半から乳房が大きくなっただけでその他に二次性徴の兆候がないので早発乳房が考えられます。この症状の特徴としては、ほとんどが女兒である、左右両方の胸がふくらむことが多い等があり、多くは何もしなくても数年間で正常に戻ります。

以上のことから入院した病院で経過を見るしかないといわれたのでしょうか。原因は、卵巣からの女性ホルモンの分泌が少し増えているためと考えられていますが、確かなことは分かっていません。

性早熟症では、二次性徴の出現以外に背が急に伸びてきます。このとき骨も急に成熟するため身長が早く止まり、結果として低身長となることが多いようです。また、脳腫瘍が原因で性早熟が出現することもあります。この場合は頭痛・おう吐・視力障害・行動の変化・ものが二重に見える・過食傾向等を訴えることがあります。



部分的性早熟症では、これらの症状はみられないので、もしこのような症状があれば精密検査が必要です。もちろん、乳房以外に二次性徴がみられるような場合も同様です。精密検査には血液中のホルモンや24時間貯めた尿でホルモンを測定する等の検査があります。脳腫瘍を疑うなら頭の単純写真やCT、MRIの検査が必要です。

一応、早発乳房ならば経過を見るだけでよいと思いますが、心配な場合は主治医に診てもらったうえで検査が可能な病院を紹介してもらい、受診する際には現在までの身長と体重の記録もあるとよいでしょう。

お子さんに関する相談にお答えします。相談は郵便や下記のアドレスで随時受け付けています。
あて先 〒359-0025・所沢市上安松1224-1
所沢市市民医療センター・小児科相談係
アドレス yamachan@tokorozawa-iryuu-center.jp

マウスのつぶやき

▶水族館に行ってきました。巨大水槽の前で魚を見ていると、海の中にいるような錯覚を感じます。それにしても魚の表情はとても豊かです。どこかで見たような顔の魚を見つけ、思わずびっくり！（♥）
▶最近、カメラ付きの携帯電話で写真を撮っている人が多いですね。やはり、気軽に撮れて、しかもメールで送れるので、人気が出て当然だとは思いますが、「写真は大きいカメラで」と思うのは私だけ？（◆）
▶近ごろよく目にする自動車からのタバコのポイ捨て。先日、信号待ちをしていたら前の車からタバコが飛んだ。それを拾い「落し物ですよ」と渡したらポカンとした顔。おせっかいだったかな…？（♠）